

令和8年度（2026年度）当初予算案の概要

ふるさと秦野をより確かな未来につなぐ予算

I	令和8年度当初予算の基本的方針	p. 1
II	各会計の予算規模	p. 2
III	一般会計	p. 3
IV	地方公営企業会計及び特別会計	p. 7
V	令和8年度の主な事業	p. 8



「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市（まち）」

秦野市

I 令和 8 年度当初予算の基本的方針

令和 8 年度当初予算は、県道 705 号の対面通行が開始されることや、新東名高速道路の全線開通や秦野丹沢サービスエリアの開設が目前に控えるなど、まちづくりの大きな転換期を迎える中、「ふるさと秦野」の確かな未来への道筋をつけていくため、「ふるさと秦野をより確かな未来につなぐ予算」として編成しました。

本市の飛躍・発展につなげる好機を最大限生かすため、新たに始動する総合計画後期基本計画のリーディングプロジェクト「住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト」を重点的に進めていきます。

このプロジェクトを確実に進めることにより、都市像である「水とみどりに育まれ誰もが輝く 暮らしよい都市（まち）」を目指します。

《令和 8 年度 主な事業の項目一覧》

“住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト

- (1) 健やかで安全・安心な暮らしづくりプロジェクト (P9)
- (2) 女性と子どもが住みやすいまちづくりプロジェクト (P11)
- (3) 表丹沢魅力づくりプロジェクト (P15)
- (4) 小田急線 4 駅周辺のにぎわい創造プロジェクト (P17)
- (5) 新東名・246 号バイパス最大活用プロジェクト (P19)
- (6) 新たな「はだの」創造プロジェクト (P21)

総合計画後期基本計画（令和 8 年度～令和 12 年度）5 つの「基本目標」

- (1) 誰もが健康で共に支えあうまちづくり (P23)
- (2) 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり (P24)
- (3) 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり (P25)
- (4) 住みたくなる訪れたいにぎわい・活力あるまちづくり (P26)
- (5) 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり (P27)

物価高騰対策 (P28)

Ⅱ 各会計の予算規模

一般会計、全会計の合計ともに過去最大

会 計 名	令和 8 年度 当初予算額	令和 7 年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
①一般会計	671 億 4000 万円	640 億 7000 万円	30 億 7000 万円	4.8
【地方公営企業会計】 ②水道事業会計	49 億 300 万円	43 億 6700 万円	5 億 3600 万円	12.3
【地方公営企業会計】 ③公共下水道事業会計	58 億 2800 万円	53 億 3900 万円	4 億 8900 万円	9.2
④国民健康保険事業 特別会計	166 億 2900 万円	167 億 4800 万円	△1 億 1900 万円	△0.7
⑤介護保険事業 特別会計	144 億 4000 万円	150 億 3200 万円	△5 億 9200 万円	△3.9
⑥後期高齢者医療事業 特別会計	39 億 4100 万円	34 億 1000 万円	5 億 3100 万円	15.6
合 計	1128 億 8100 万円	1089 億 6600 万円	39 億 1500 万円	3.6
企業会計合計 (②、③)	107 億 3100 万円	97 億 600 万円	10 億 2500 万円	10.6
特別会計合計 (④～⑥)	350 億 1000 万円	351 億 9000 万円	△1 億 8000 万円	△0.5

【過去 5 年の予算規模】

区 分	一般会計	企業会計	特別会計	合計
令和 7 年度	640 億 7000 万円	97 億 600 万円	351 億 9000 万円	1089 億 6600 万円
令和 6 年度	605 億 8000 万円	84 億 3100 万円	343 億 2200 万円	1033 億 3300 万円
令和 5 年度	555 億 7000 万円	93 億 8300 万円	339 億 2100 万円	988 億 7400 万円
令和 4 年度	528 億 7000 万円	94 億 5600 万円	336 億 1700 万円	959 億 4300 万円
令和 3 年度	524 億 3000 万円	84 億 7700 万円	324 億 6900 万円	933 億 7600 万円

Ⅲ 一般会計

1 予算規模

一般会計の当初予算額は、令和7年度当初予算に比べて30億7,000万円増の過去最大の規模となる671億4,000万円となります。

2 主な歳入

(1) 市税

令和7年度当初予算に比べて、5億円増の237億円となります。

個人市民税については、賃金上昇等の影響を踏まえ、令和7年度予算に比べ、3億4,030万円の増を見込みます。

【市税の状況】

区 分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
個人市民税	99億1900万円	95億7870万円	3億4030万円	3.6
法人市民税	9億4180万円	10億100万円	△5920万円	△5.9
固定資産税	98億5265万円	96億3737万円	2億1528万円	2.2
市たばこ税	9億5200万円	9億6100万円	△900万円	△0.9
都市計画税	16億4570万円	16億1120万円	3450万円	2.1
そ の 他	3億8885万円	4億1073万円	△2188万円	△5.3
合 計	237億円	232億円	5億円	2.2

(注) 予算額は、現年課税分と滞納繰越分の合算額です。

【過去5年の市税予算額】

年度	当初予算額	前年度との比較	増減率 (%)
令和7年度	232億円	13億円	5.9
令和6年度	219億円	△7億円	△3.1
令和5年度	226億円	5億円	2.3
令和4年度	221億円	7億円	3.3
令和3年度	214億円	△15億1000万円	△6.6
平成20年度	258億2900万円	(過去最大予算)	

(2) 市税以外

標準的な行政サービスを行うための財源不足を補う普通交付税は、物価高騰等による行政経費の増加に伴い、前年度と比べ3億3,000万円増の64億9,000万円を見込みます。

市債については、前年度と比べ4億3,260万円減の45億390万円となります。

財政調整基金については、22億836万2千円(前年度比+31.4%)を活用しますが、令和8年度末の現在高は、目安としている標準財政規模の10%(約33億円)を超える額を確保できる見込みです。

【市税以外の状況】

区 分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
普通交付税	64億9000万円	61億6000万円	3億3000万円	5.4
市債発行額	45億390万円	49億3650万円	△4億3260万円	△8.8
財政調整基金繰入金	22億836万円	16億8015万円	5億2821万円	31.4

【市債及び財政調整基金の残高見込み】

区 分	令和8年度末 残高見込み	令和7年度末 残高見込み	増 減	増減率 (%)
市 債	343億8823万円	329億2098万円	14億6725万円	4.5
うち臨時財政対策債	147億8984万円	166億1608万円	△18億2624万円	△11.0
財政調整基金	37億8798万円	46億2427万円	△8億3629万円	△18.1

3 主な歳出

義務的経費のうち、人件費は、人事院勧告等を踏まえた給料月額及び地域手当の支給率の引き上げなどにより増額を見込みます。また、扶助費は、介護給付・訓練等給付費、生活保護費及び施設型給付費の増加を、さらに、公債費についても、金利の上昇に伴う利子償還額の増額を見込んでいます。

投資的経費（普通建設事業費）については、保健福祉センターにおける施設・設備の改修のほか、多世代交流施設の整備や商業・業務系施設の立地に向けた秦野駅北口周辺にぎわい創造推進事業、都市計画道路菩提横野線・矢坪沢水路の整備、秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業などを進めていくことで、前年度と比べ、2億2,491万8千円増の73億9,361万3千円となります。

主な普通建設事業費は、次のとおりです。

- | | |
|--|------------|
| (1) 菩提横野線・矢坪沢水路の整備
及び戸川土地区画整理組合への支援 | 16億2,161万円 |
| (2) 保健福祉センターの施設・設備の整備 | 7億5,291万円 |
| (3) 秦野駅北口周辺にぎわい創造推進事業 | 6億779万円 |
| (4) 秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業 | 5億6,559万円 |

【款別経費比較表】

款	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
1 議会費	3億3642万6000円	3億4638万5000円	△995万9000円	△2.9
2 総務費	66億9696万2000円	79億5465万2000円	△12億5769万円	△15.8
3 民生費	321億6219万7000円	295億9962万5000円	25億6257万2000円	8.7
4 衛生費	49億3380万4000円	44億7109万1000円	4億6271万3000円	10.3
5 農林費	5億7769万円	6億1242万3000円	△3473万3000円	△5.7
6 商工費	21億3438万1000円	17億6506万9000円	3億6931万2000円	20.9
7 土木費	89億4287万円	84億5031万円	4億9256万円	5.8
8 消防費	26億4742万4000円	26億8346万9000円	△3604万5000円	△1.3
9 教育費	53億4115万3000円	48億4578万1000円	4億9537万2000円	10.2
10 公債費	32億6709万3000円	32億4119万5000円	2589万8000円	0.8
11 予備費	1億円	1億円	0円	0.0
合 計	671億4000万円	640億7000万円	30億7000万円	4.8

【性質別経費比較表】

区 分		令和 8 年度当初予算額 (構成比)	令和 7 年度当初予算額 (構成比)	増 減 (増減率)
義務的経費	人件費	123 億 7012 万 5000 円 (18.4%)	118 億 5508 万円 (18.5%)	5 億 1504 万 5000 円 (4.3%)
	扶助費	203 億 129 万 3000 円 (30.2%)	189 億 61 万 1000 円 (29.5%)	14 億 68 万 2000 円 (7.4%)
	公債費	32 億 6709 万 3000 円 (4.9%)	32 億 4119 万 5000 円 (5.1%)	2589 万 8000 円 (0.8%)
	計	359 億 3851 万 1000 円 (53.5%)	339 億 9688 万 6000 円 (53.1%)	19 億 4162 万 5000 円 (5.7%)
投資的経費	普通建設 事業費	73 億 9361 万 3000 円 (11.0%)	71 億 6869 万 5000 円 (11.2%)	2 億 2491 万 8000 円 (3.1%)
その他の経費	物件費	99 億 3599 万 6000 円 (14.8%)	103 億 6509 万 2000 円 (16.2%)	△4 億 2909 万 6000 円 (△4.1%)
	維持補修費	3 億 2372 万 7000 円 (0.5%)	2 億 8337 万 9000 円 (0.4%)	4034 万 8000 円 (14.2%)
	補助費等	58 億 814 万 4000 円 (8.7%)	49 億 3236 万 5000 円 (7.7%)	8 億 7577 万 9000 円 (17.8%)
	積立金	8 億 5079 万 5000 円 (1.3%)	6 億 2253 万 4000 円 (1.0%)	2 億 2826 万 1000 円 (36.7%)
	貸付金	4 億 1000 万円 (0.6%)	3 億 8700 万円 (0.6%)	2300 万円 (5.9%)
	繰出金	63 億 7921 万 4000 円 (9.5%)	62 億 1404 万 9000 円 (9.7%)	1 億 6516 万 5000 円 (2.7%)
	予備費	1 億円 (0.1%)	1 億円 (0.1%)	0 円 (0.0%)
	計	238 億 787 万 6000 円 (35.5%)	229 億 441 万 9000 円 (35.7%)	9 億 345 万 7000 円 (3.9%)
合 計		671 億 4000 万円 (100.0%)	640 億 7000 万円 (100.0%)	30 億 7000 万円 (4.8%)

IV 地方公営企業会計及び特別会計

1 地方公営企業会計

(1) 水道事業会計

予算規模は、4か年の継続事業として、令和7年度に着手した上大槻送水ポンプ場整備工事をはじめとする建設改良費の増により、令和7年度当初予算に比べて12.3パーセントの増となりました。

水需要の減少や物価高により、厳しい経営環境にありますが、施設の統廃合や効率的な水運用への取組を継続するとともに、施設整備計画を着実に進めつつ、特に重点的に取り組んでいる施設の耐震化を加速させていきます。

(2) 公共下水道事業会計

予算規模は、3か年の継続事業として、令和7年度に着手した浄水管理センターの汚泥濃縮棟再構築及び耐震補強工事をはじめとする建設改良費の増により、令和7年度当初予算に比べて9.2パーセントの増となりました。

水道事業同様、厳しい経営環境にありますが、共同処理による効率的な事業運営を継続するとともに、施設整備計画を着実に進めつつ、施設の耐震化や改築更新と浸水対策に重点的に取り組んでいきます。

2 特別会計

(1) 国民健康保険事業特別会計

新たに被保険者から徴収する、子ども・子育て支援納付金を、国民健康保険事業費納付金に含めて県に納付するため支出が増額となる一方、被保険者数の減少に伴う事業費の減額などに伴い、予算額は、令和7年度当初予算に比べて0.7%の減となりました。

(2) 介護保険事業特別会計

介護予防事業の推進による要介護認定率の抑制等により、第9期介護保険事業計画期間中の保険給付費の伸びが当初想定を下回っていることから、予算額は、令和7年度当初予算に比べて3.9%の減となりました。

(3) 後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数の増加及び子ども・子育て支援金を新たに徴収することにより、後期高齢者医療広域連合納付金が増額することなどに伴い、予算額は、令和7年度当初予算に比べて15.6%の増となりました。

V 令和8年度の主な取組（◎新規、○拡充）

“住んでみよう・住み続けよう”

秦野みらいづくりプロジェクト「5つの誓い2026+1」

1 健やかで安全・安心な暮らしづくりプロジェクト

■(1)生き生きと健康で暮らせる環境づくりの推進

心身ともに健康で安心して暮らせるよう、疾病予防、健康増進を進めるとともに、地域医療の充実・強化を図りながら、健康長寿に向けた取組を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎休日夜間急患診療所等の整備に向けた支援 〔 医師会等が進める、休日夜間急患診療所等の整備に向けて、造成工事等を支援 〕	30,576	10,000			20,576
○二次救急医療に対する支援の強化 〔 救急患者の受入れ態勢の維持・強化を図るため、二次救急診療事業委託料を増額 〕	72,593				72,593

■(2)生きがいを持って生涯活躍できるまちづくりの推進

誰もが住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるよう、地域における人と人とのつながりを大切に、共に支えあうまちづくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎保健福祉センターの機能強化等 〔 多目的ホール特定天井改修 空調設備更新工事 機能強化に係る工事 〕	763,901		640,600	42,640	80,661
○障害者訪問入浴事業の充実 〔 家庭での入浴が困難な重度身体障害者に対して行う訪問入浴サービスについて、報酬単価を見直して実施 〕	22,904	10,306			12,598

■(3)災害に強い安全・安心なまちづくりの推進

災害に強いまちづくりを実現するため、市民・事業者・行政が一体となった安全・安心なまちづくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○避難所備蓄品の拡充 〔国際基準に基づき、避難者想定人数に対応できる簡易テント及び簡易ベッドの備蓄を推進〕	18,855	14,141			4,714
○総合防災情報システムの拡充 〔避難所でのマイナンバーカード及び二次元コードの読取による受付機能の拡充〕	3,071				3,071
水道・下水道施設の耐震化の推進 【R7 補正予算を含む】 ※水道事業会計、公共下水道事業会計 〔幹線管路や災害対応として優先度の高い管路を計画的に耐震化〕	2,479,212	281,360	2,180,500		17,352
橋りょうの耐震化の推進 〔橋りょう長寿命化計画及び橋りょう耐震補強計画に基づく修繕、補修及び耐震補強〕	269,300	110,300	142,500		16,500

■(4)暮らしをとりまく脅威から市民を守る交通安全・防犯対策の推進

交通事故や犯罪を未然に防ぐまちづくりを実現するため、市民、事業者、行政が一体となった地域力を強化する取組を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
防犯カメラ設置の推進 〔防犯カメラの維持管理及び新規設置〕	34,460	980			33,480

2 女性と子どもが住みやすいまちづくりプロジェクト

■(1)安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進

母子保健の充実により、安心して妊娠・出産ができる環境づくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎産後ケアの充実 〔希望する全ての産婦が利用できるよう、閉院した医療施設等を活用し、家族利用も可能な新たな産後ケア等を実施〕	44,103	33,076			11,027
○妊婦健康診査への支援の充実 〔妊婦1人当たりの公費負担額を増額〕	71,035	30			71,005
○乳幼児健康診査の拡充（視覚検査） 〔弱視の早期発見のため、3歳6か月児健康診査において全ての対象児に屈折検査を実施〕	1,920	794			1,126

■(2)秦野で結婚、子育てして良かったと思える環境づくりの推進

安心して子どもを産み育てることができ、子育てに喜びを感じることできる環境づくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎小学校給食費の無償化の実現 〔国の抜本的な負担軽減策に加え、その基準を超える部分について、臨時交付金を活用し支援することで、小学校給食費の実質無償化を実現〕	410,203	410,042			161
○給食食材高騰への支援 〔中学校、保育所等の給食食料費の高騰相当額を引き続き支援することで、保護者に新たな負担を求めなく、質と量を維持〕	164,026	164,026			
◎小学校給食非喫食者への支援 〔小学校給食費への支援と同等の支援を、小学校給食非喫食者に対して実施〕	13,948				13,948

■(3)女性の活躍と多様な働き方の推進

女性の「働きがい」・「働きやすさ」を向上し、仕事と子育ての両立を目指す子育て世帯への支援などにより、多様な人材が活躍できる環境づくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎高等学校卒業程度認定試験の合格対策講座受講への支援の創設 〔ひとり親及び39歳以下の若者の将来の選択肢を広げるため、高等学校卒業程度認定試験合格対策講座の受講料の一部を給付〕	900	450			450

■(4)次代を担う「はだのっ子」の学びと成長を支える教育の推進

育ちや学びの連続性を意識した一貫教育や食育の推進、新たな学びのスタイルの構築などにより、学力向上と豊かな人間性を育む環境づくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
学びの基盤プロジェクトの推進 (非認知能力に着目した学力調査を実施し、学校と協働して学力向上を推進)	4,070				4,070
○義務教育学校の制度化に向けた取組の推進 (モデル地区となる3中学校区(大根・北・東)を中心に、研究成果を踏まえ、義務教育学校等の設置に向けた取組を推進)	8,987				8,987
○水泳指導の民間委託の拡充 (民間事業者による専門的な指導による泳力の向上等を目的に、水泳授業の委託を拡充)	25,762	7,437			18,325
◎民間委託による部活動の地域展開 (地域クラブ活動の持続可能な実施のため、民間委託による部活動の地域展開を実施)	5,218	5,218			
◎インクルーシブ教育に係る支援システムの導入 (デジタル支援システムを導入し、児童生徒一人ひとりの個に応じた支援体制を強化)	3,861	1,930			1,931

■(5)安心して快適な学校環境づくりの推進

教育環境の安全・安心、快適性を確保するための環境づくりの推進及び質の充実を図ります。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎学校体育館等への空調設備の導入の推進 [避難所となる中学校体育館のほか、小・中学校特別教室への空調設置のための設計並びに給食調理室に空調を設置]	123,760		57,900		65,860
○安心して快適な学校施設の維持管理 [学校施設修繕計画に基づく修繕等工事の実施]	167,995		126,700		41,295

3 表丹沢魅力づくりプロジェクト

■(1)「面白い・楽しい・表丹沢 (OMOTAN)」のブランド化の推進

表丹沢ブランドを象徴するロゴマーク「OMOTAN」を旗印に、「都心から近い山岳・里山アクティビティの聖地」としてのブランド化を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
戦略的な情報発信による表丹沢の認知度の向上 (OMOTANライターやSNS等を駆使した戦略的な情報発信)	4,498				4,498

■(2)地域資源の魅力高め、巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりの推進

表丹沢に点在する施設を多様な活動を支える拠点として位置付け、新たな交流や活動をもたらす場所としての機能を高めるとともに、施設間の連携向上を図るアクセス道路の整備を進め、人々の巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○緑水庵の整備 (緑水庵の建具やかやぶき屋根の修繕、周辺のウッドチップ舗装等を実施)	6,059			3,029	3,030
○羽根林道・向山林道周辺の環境整備 (羽根林道周辺の樹木伐採や向山林道のハイキングコースの整備)	13,189			6,595	6,594
○羽根森林資源活用拠点(仮称)の整備に向けた取組の推進 (事業者とともに整備に向けた計画を策定)	6,459				6,459
○野外活動センターにおける体験プログラム等の充実 (指定管理者において、手ぶらキャンプやジビエを利用した調理体験などを実施)	39,990				39,990

■(3)地域が主体となった表丹沢ならではの体験機会の提供

資源の磨き上げだけでなく、表丹沢の「本物の魅力」を見つけ出すための魅力ある体験コンテンツの提供を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
OMO T A Nガイド活用等の推進 [OMO T A Nガイドの活用や、はだの表丹沢森林セラピー協議会によるイベントの実施・拡大を支援]	933				933

4 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト

■(1)各駅の特徴や魅力を生かしたにぎわい創造の推進

地域住民、商業者、企業、学生など、まちに関わる様々な主体が参画する「にぎわい創造懇話会」を駅ごとに設置し、将来のまちづくりに対する思いやアイデアを共有し、形にすることで、駅周辺のにぎわい創造を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○OMOTANコインの活用促進 [妊婦への支援給付金において、OMOTANコインでの給付を選択した場合、さらにポイントを付与 OMOTANコインを活用し、登山や市内を周遊するスタンプラリーを実施]	60,488	21,026		9,261	30,201
○商店会が行うOMOTANコイン活用事業への支援の強化 [OMOTANコインの活用拡大や魅力づくりに取り組む商店街等を支援]	15,758				15,758
4駅周辺におけるにぎわい創造事業への支援 [各駅の特徴や魅力を生かしたイベントに取り組む懇話会等を支援]	4,000				4,000

■(2)にぎわいが持続する中心市街地づくりの推進

秦野駅北口周辺を対象とした中心市街地の活性化に向けて、多世代交流施設の整備と商業・業務系施設の誘致を進め、新たなにぎわいの創出に取り組みます。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○多世代交流施設の整備に向けた 用地の確保等の推進 〔 本町二丁目に整備する多世代交流 施設のための事業用地を確保 〕	508,250	186,663	248,700		72,887
○商業・業務系施設の立地に向け た用地の確保等の推進 〔 本町一丁目に誘致する商業・業務 系施設のための事業用地を確保 〕	158,023				158,023

■(3)各駅間を結び、人の流れを生み出す取組の推進

弘法山公園、文化財、桜、湧水などの地域資源を生かした登山やハイキング、まち歩きによる誘客を促進し、各駅周辺のにぎわい創造を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○震生湖の環境整備 〔 国の登録記念物である震生湖の湖 畔に東屋と解説パネルを設置 〕	7,416			5,000	2,416
○弘法山浅間山駐車場の整備 〔 周辺施設を含めた回遊性向上のため に駐車場を整備 〕	2,229	1,114			1,115
はだのスポーツビレッジの整備の 推進 〔 令和8年度中の供用開始を予定し ているはだのスポーツビレッジの整 備を推進 〕	607				607

5 新東名・246号バイパス最大活用プロジェクト

■(1)地域特性を生かした企業誘致の推進

新東名高速道路等のネットワークや地域特性を生かした雇用の創出につながる企業を誘致するとともに、地域経済の活性化に向けた取組を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
戸川地区土地区画整理組合への支援 〔 戸川地区土地区画整理組合が実施する公共施設の整備に対する補助金の交付 〕	52,000				52,000
西大竹地区土地区画整理組合への支援 〔 秦野中井 IC 南（西大竹）地区土地区画整理組合が実施する公共施設の整備に対する補助金の交付 〕	81,700				81,700
◎市内への企業立地等の奨励 〔 市内における企業の事業拡大や生産性向上のための設備投資等を支援 〕	159,000			159,000	

■(2)人・モノ・交流を支えるネットワーク形成の推進

秦野丹沢スマートインターチェンジを起点として産業拠点や物流ネットワークを形成するとともに、経済の発展及び地域活性化に向けた取組を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
都市計画道路菩提横野線・矢坪沢水路の一体的整備 〔 都市計画道路菩提横野線の築造工事及び並行する矢坪沢水路の治水対策上の課題解消のための水路整備 〕	1,569,606	322,300	1,170,400		76,906

■(3)国道246号バイパス(厚木秦野道路)早期全線事業化・整備の促進

県や周辺自治体と連携し、国道246号バイパスの未事業化区間の早期事業化及び事業化区間の整備促進を図ります。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
早期全線事業化に向けた国への要望等 (県や周辺自治体と連携し、早期事業化に向けた国への要望等を実施)	4,165				4,165

■(4)渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組の推進

渋沢丘陵周辺土地利用構想(仮称)に基づき、渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組を進めます。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎国道246号バイパス関連周辺道路の整理・検討 (仮称)渋沢IC周辺道路の整理・検討委託	3,119				3,119

6 新たな「はだの」創造プロジェクト

■(1)豊かな自然を生かした「ゼロカーボンシティはだの」の実現

森林里山をはじめとする、秦野が誇る豊かな自然を生かした「2050年カーボンニュートラルの実現」に向けた取組を推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎ゼロカーボンな暮らし創出加速化補助金の創設 〔ゼロカーボンシティの実現に向けて、太陽光発電や蓄電池の設置、事業者のLED化などを支援〕	5,250				5,250
◎木のある暮らしづくり補助金の創設 〔秦野産木材を活用した建築物の新築・リフォームや木製品の導入、木育活動などを支援〕	6,200				6,200
◎薪活用の促進 〔森林組合が販売する薪を購入した方に、OMOTANポイントを付与〕	400				400

■(2)水とみどりを守り・育む自然共生の推進

市民共有の財産である水とみどりを守り育て、生かすことにより、恵まれた自然環境と共生したまちづくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎名水フェスティバル 10周年記念イベント実施 〔10周年を記念し、水に関する記念講演などを実施〕	1,312	1,000		312	

■(3)暮らしの利便性を高めるデジタル化の推進

誰もが安全・安心して充実した生活を送れるよう、行政のデジタル化を推進し、市民が必要な時にスムーズにサービスを受けられる環境づくりを推進します。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○コンビニ交付の拡充（戸籍謄抄本） 〔 コンビニにおける戸籍謄抄本の交付に係るシステム構築及びシステム運用保守 〕	17,488	8,743			8,745

■(4)市民力・地域力・職員力を高める市役所改革の推進

職員の能力向上と意識改革を図るとともに、民間活力や多様な人材を生かした協働を推進し、市民力・地域力・職員力が発揮される市役所運営を進めます。

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
「目指す職員像」の実現に向けた研修等の実施 〔 階層別基本研修、専門機関等への派遣研修、行政視察、自己啓発費用への助成等の実施 〕	12,544			600	11,944

総合計画後期基本計画（令和8年度～令和12年度） 5つの「基本目標」

※ 秦野みらいづくりプロジェクトの取組を除く

目標1 誰もが健康で共に支えあうまちづくり

【健康・福祉・子育て】

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎若年末期がん患者への支援制度の新設 (40歳未満の若年末期がん患者が住み慣れた自宅で最後まで安心して自分らしい生活が送れるよう、在宅療養を経済的に支援する助成制度を創設)	216	72			144
◎保育人材確保のための宿舎借上げ支援事業の新設及び補助メニューの拡充 (保育士等への実質的な家賃補助となる宿舎借上げ支援事業を創設するとともに、求人サイト掲載料等の公告に要した経費を補助メニューに追加し、民間保育所等における保育人材確保を促進)	24,011	12,780			11,231

目標2 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり

【教育・生涯学習・文化芸術・平和・スポーツ】

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
大根中学校区学校整備の取組 〔整備構想の策定及び周知をし、新たな学校整備に向けた機運の醸成を図るとともに、設計に向け、調査・情報収集などを実施〕	7,133				7,133
学習ドリルアプリと統合型校務支援システムの連携 〔学習ドリルアプリと統合型校務支援システムの連携設定作業を実施〕	4,371	2,184			2,187
◎南公民館の建替えに向けた基本設計の実施 〔令和12年に更新時期を迎える南公民館の建替えに向けて、用地選定や基本設計等を実施〕	29,279				29,279
◎なでしこ運動広場の多目的広場整地工事の実施 〔安全・安心にスポーツができる環境を整備するため、整地工事を実施〕	47,520		43,600		3,920

目標3 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり
【環境・農業・林業・安全・安心・上下水道】

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎リチウムイオン電池の拠点回収の開始 [モバイルバッテリー等のリチウムイオン電池について、全ての公民館での回収を開始]	121				121
○病虫害防除対策への支援の拡充 [農作物の安定生産と品質向上のため、薬剤を購入する農業者を支援]	1,465				1,465
◎マイナ救急システムの本格導入 [令和8年度から本格運用が開始するマイナ救急サブスクサービス及び端末調達費]	1,229				1,229
◎病院との映像通報システムの連携 [東海大学病院ドクターヘリとドクターカーとのLive119連携]	792			305	487

目標4 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり

【都市整備・交通・観光振興・工業振興・商業振興・住環境】

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
今泉地区の土地区画整理事業の着 実な推進 〔 秦野駅南部土地区画整理事業に基 づく移転補償、街路築造工事等の実 施 〕	596,691	144,653	252,900	447	198,691
◎市内企業との交流や就職相談が できる場の創出 〔 企業の人材不足解消に向けて、子 育て世帯や高校生などを対象に市内 企業との交流や就職相談を実施 〕	1,238				1,238
◎新たな起業・事業承継プログラ ムの実施 〔 新たに創業や副業、地域活動を模 索する人材を掘り起こし、支援 〕	4,047			30	4,017
はだのOMOTANライフ応援事 業の実施 〔 住宅購入費の一部を補助する「はだ のOMOTANライフ応援事業」の実 施によるふるさと回帰・定住促進の支 援 〕	100,500	9,045			91,455
◎二拠点居住者で構成される団体 等と連携した移住促進事業の推進 〔 秦野市に拠点を置く二拠点居住者 等から構成される団体による移住体 験ツアーやポータルサイトの作成 〕	4,748				4,748
◎空き家の解体費用の補助制度の 新設 〔 管理不全状態にあり、利活用の見込 みがない空家を対象とする「解体促進 補助金」の新設 〕	800	272			528

目標5 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり

【地域運営・行財政運営】

(単位：千円)

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎地域応援サポーター制度「ハダサポ」の実施 【 地域活動とその活動を支援したいサポーターを結ぶマッチング事業の実施 】	274				274
◎LUNASEAメンバーの手形碑の設置（秦野駅） 【 秦野駅列車接近メロディーの導入に連動し、秦野駅北口広場周辺にLUNASEAの手形碑を設置 】	1,800				1,800

物価高騰対策

主な取組	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
水道料金の基本料金無料化等 【水道料金の基本料金の無料化と口径に応じた減額を実施】	605,000	605,000			
○給食食材高騰への支援【再掲】 【小・中学校、保育所等の給食食材料費の高騰相当額を引き続き支援することで、保護者に新たな負担を求めることなく、質と量を維持【小学校含む】】	206,444	206,444			